前回部会以降の琵琶湖部会検討班の状況

- 1.ダム検討班のこれまでの経緯
 - ・第 23 回琵琶湖部会(6/10)にて、今後、部会としての意見をとりまとめるにあたり、作業部会を設置することが決定した
 - ・下記のテーマ案が、班長より提示され、7/3〆切で意見募集を行った
 - <整理・提示する検討テーマ案>

湖中・湖底環境評価するうえでの検討課題

現行案とは異なる代替案、代替的考え方

提言に反する記述

事実に反する記述

その他

- ・第1回琵琶湖部会検討会(7/9)にて、上記意見をもとに班長より、検討状況の報告が行われ、意見交換
- ・班長より提示された論点案を元に、ダム班の論点や具体的内容等について 7/15 / 切で意見募集を行った
- 2. 水位検討班のこれまでの経緯
 - ・第 23 回琵琶湖部会 (6/10) にて、今後、部会としての意見をとりまとめるにあたり、作業部会を設置することが決定した
 - ・7/4〆切で、下記の意見募集を行った

流域委員会第 21 回委員会(5/16)資料 3-1「丹生ダム・大戸川ダム計画の見直し案説明資料」(カラー、パワーポイント)のうち、琵琶湖水位調整(および上下流の治水、利水への影響)に関連する記述(第1編p.1-37、第4編p.1-5、p.31-55、第5編p.1-13)に対する意見

6月20日の第22回委員会(6/20)資料3-1「淀川水系河川整備計画策定に向けての説明資料(第2稿)」のうち、琵琶湖水位調整(および上下流の治水、利水への影響)に関する記述(2-1-2.水位、4-2-2.水位、5-2-2.水位、5-7-1. 既設ダム、5-7-2.各ダムの調査検討内容)に対する意見を、以下の視点から箇条書きで提出

- ・内容は良いか
- ・提言と比較して抜けはないか
- ・第1稿からの変更点についてこれで良いか 等

その他、琵琶湖水位調整全般(および上下流の治水、利水への影響全般)に関する意見

- ・第1回琵琶湖部会検討会(7/9)にて、上記意見をもとに班長より、検討状況の報告が行われ、意見交換
- ・班長より提示された論点まとめ案について、7/15を切で意見募集を行った

- 3.連携検討班のこれまでの経緯
 - ・第 23 回琵琶湖部会(6/10)にて、今後、部会としての意見をとりまとめるにあたり、作業部会を設置することが決定した
 - ・下記の分担案が、班長より提示され、7/3を切で意見募集を行った

<委員の担当する領域>(: 班長、: 副班長)

嘉田:将来的な農林水産業の役割、水政策、マザーレイク計画・淡海の川づくり事業・レジャー利用適正事業、地域社会との連携など

藤井:環境資源政策、エネルギー問題、NPO活動・地域社会との連携など

井上:将来的な琵琶湖レジャー、観光振興、環境学習など

仁連:新しい環境政策、水資源政策、エコ村地域計画など

松岡:水産関連、水辺水田エコトーン利用、琵琶湖レジャー利用など

村上:自然保護、ラムサール関係、環境学習、NPO活動・地域社会との連携など

- <連携するべきテーマとこの検討班の役割>
 - ・国土交通省の内部の河川以外の他部局(水資源局、都市計画局など)国の他省庁
 - ・滋賀県の琵琶湖関連部局(琵琶湖環境部の政策)、農林水産行政など
 - ・直轄以外の事業との整合性の担保
 - ・代替的な社会・水システムの考え方の反映
 - ・幅ひろい社会・文化的視野をとりこんだ検討課題の整理
- ・第1回琵琶湖部会検討会(7/9)にて、上記意見をもとに副班長より、検討状況の報告が 行われ、意見交換
- ・引き続き、7/15を切で意見募集を行った